

Rotary



ロータリーは世界をつなぐ

2019～2020年度 マーク・ダニエル・マローニョ RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2019年8月22日(3332例会)(創立68周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3246

■呉RC 2019～2020年度テーマ 「語り合いから始まるクラブの絆」

会 長 志々田 幸治
副 会 長 山 村 貞 夫 幹 事 大 塩 俊 会長エレクト 長 尾 正 嗣
直前会長 森 澤 大 司 会 計 天 野 成 幸 会場監督 坂 田 健 治

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

職業奉仕委員会担当例会

演題「ホテルの実践活動について」

井上 豊君

次週のメインプログラム

8月29日(木) 休 会

9月5日(木) 広報・クラブ週報委員会担当例会

外部講師

演題「中国新聞社のデジタル戦略」

中国新聞社 メディア開発室次長 武河隆司様

第3331例会記録【8月8日(木)】

【プログラム】 ◇新会員卓話：長谷雅登君

【出席率】 7/25の補正 92.86% 今回 81.82% (会員72名・欠席12名・免除6名)

【来客】 ◇呉東ロータリークラブ…長尾邦雄君

【欠席者】 ◇荒川・岩本・宇都宮(公)・海生(知)・住田・平田・堀口・増岡・道原・三宅・向井・山村君
12名

【出席免除者】 ◇大矢・奥川・尾田・海生(孝)・武田(保)・三木君 6名

【会長報告】 ◇黙祷 当クラブ会員 武田正視様が御逝去

◇8月3日武田正視様ご逝去の報告

【幹事報告】 ◇RI日本事務局…会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内(回覧)

◇RI日本事務局経理室…ロータリーレートのお知らせ。1\$ = 108円(先月同様)(回覧)

◇RI第2710地区晝田ガバナー…ガバナー月信8月号(配布)

◇RI第2710地区事務局…2020 - 21年度 ロータリー財団奨学生募集について(回覧)

◇広島東ロータリークラブ…冊子「がんから身を守るために」が届いております。(回覧)

◇事務局お盆休み：8月13日～16日、10日(土)～18日(日)まで閉まります。

◇次週8月15日は休会となります。

【委員会報告】 ◇会員増強・職業分類(委)多賀委員長…ロータリーの友8月号の紹介

【S.A.A】 ニコニコ



◇睦 淳造君…8月1日から東京北千住にて、東京第2ロジスティクスセンターを開設し、ネット通販専門のロジスティクスサービスを始めました。扱う商品は、サプリメント、化粧品、医薬部外品などですべて宅配便にて出荷します。

◎ニコニコ基金累計金額 281,000円

【今週の予定】 ◇8月29日(木) 休会

◇8月31日(土) 14:00～19:00 第2回情報集会(ドテラ)・懇親会 寺子屋：呉阪急ホテル
懇親会：鳥長

呉ロータリークラブ 入会にあたって



広島信用金庫 長尾 龍一

令和元年はじまりの5月、松田修典様、宇都宮五郎様のご推薦をいただき、歴史と伝統ある呉ロータリークラブに入会させていただきました広島信用金庫の長尾龍一でございます。

入会をご承認頂きました会員の皆様にあらためて感謝申し上げます。

私は昭和43年12月広島市で大工の息子として生まれ、地元小中学校、崇徳高校、広島工業大学工学部経営工学科を経て、バブル景気に沸いた平成3年に広島信用金庫に入庫しました。

今回の呉支店勤務に至るまでは、生まれも育ちも進学も就職も、配属先もすべて「広島市」であり、呉支店配属は「呉」を知るための良い機会となりました。

広島信用金庫では営業店と本部の経験がほぼハーフ&ハーフで、本部勤務として、9年間在籍した総合企

画部では、主に経営計画の立案管理に携わり、1990年代後半に行われた日本会計制度改革、いわゆる会計ビッグバンに伴い、税効果会計、時価会計、退職給付会計、減損会計等導入に向けた対応を、6年間在籍した融資部では中小企業金融円滑化法への対応や融資システム再構築、融資制度見直しなど、融資企画に携わり、大変苦労しましたがこれらの経験は貴重な財産となりました。

好きなスポーツは野球で、生粋のカープファンですが、小学校5年生から始めた硬式野球は、大学4年まで続け、小学校から高校までは、今では考えられない「巨人の星」のような根性野球の厳しい練習と高校時代の厳しい上下関係に耐えぬいたことは、体力面や技術面だけでなく、精神力と忍耐力が鍛えられました。いまでも広島信用金庫の野球部に所属し、自称「ひろしの菊池」としてプレーしております。

最後になりますが、呉ロータリークラブの会員の皆様をはじめ、様々な方々のご縁を大切に、皆様のご指導を賜りながらロータリークラブの活動を通じて、人間として成長し、少しでも地域社会へ貢献ができればと考えておりますので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

呉ロータリークラブ 入会にあたって



呉医療センター・中国がんセンター 下瀬 省二

この度、大村一郎様、住田佳樹様、松田修典様のご推薦をいただき、歴史と伝統のある呉ロータリークラブに入会させていただきました呉医療センター・中国がんセンターの下瀬省二です。

私は、昭和33年5月に島根県の柿木村という村で生まれ、父がすし屋を始めた関係で、小学校1年からは山口県宇部市で育ちました。上宇部中学、宇部高校を卒業後、昭和54年に広島大学医学部に入学しました。高校、大学とラグビー部に所属し、スポーツに関連した仕事がしたいと考え、昭和60年に広島大学の整形外科に入局しました。

広島大学で1年間研修した後は、尾道総合病院、松山市民病院、松山赤十字病院、国立大竹病院、世羅中央病院を経て、平成8年に広島大学に帰局しました。

大学では、杉田孝助教授に声をかけていただき、骨・軟部腫瘍を専門とするようになりました。骨・軟部腫瘍は整形外科の中ではかなり特殊な領域で、専門とする医師は少なく、必然的に大学での在籍期間が長くなりました。結局19年間、広島大学に勤務し、その間、助手、講師、准教授、医局長などを経験させていただきました。平成27年4月に呉医療センター・中国がんセンターに統括診療部長として赴任し、本年4月付で院長を拝命いたしました。

妻と娘と息子の4人家族ですが、娘と息子はすでに結婚し、孫の成長を楽しみに夫婦二人の生活を送っています。息子が中学時代に硬式テニスを始め、2年生になったとき、妻が習いに行くことを勧め、「お父さんが一緒なら習ってみてもいい」との一言で40歳を過ぎてテニスを始めました。なかなか上達しないままですが、よい気分転換になっています。

これまで奉仕ということを特別に意識したことはありませんでしたが、入会を機にロータリアンとして奉仕の理念を実践するために私に何ができるのか、これからいろいろ勉強させていただきたいと思っています。皆様にはご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。